



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 武蔵野興業株式会社

コード番号 9635 URL <http://www.musashino-k.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 義勝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 山崎 雄司

TEL 03-3352-1439

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|-------|------|------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 386 | 6.5 | 61 | 74.6 | 57 | 81.4 | 43 | 39.8 |
| 24年3月期第1四半期 | 363 | △19.9 | 35 | 29.5 | 31 | 5.8 | 31 | 106.1 |

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 42百万円 (36.2%) 24年3月期第1四半期 31百万円 (125.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 4.17 | — |
| 24年3月期第1四半期 | 2.98 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 5,863 | 2,940 | 50.1 | 280.82 |
| 24年3月期 | 5,928 | 2,897 | 48.9 | 276.71 |

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,940百万円 24年3月期 2,897百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 25年3月期 | — | | | | |
| 25年3月期(予想) | | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 650 | △22.3 | 35 | △81.2 | 30 | △83.6 | 15 | △91.3 | 1.43 |
| 通期 | 1,350 | △9.5 | 60 | △70.6 | 50 | △75.7 | 30 | △84.5 | 2.87 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期1Q | 10,500,000 株 | 24年3月期 | 10,500,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期1Q | 30,491 株 | 24年3月期 | 29,958 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期1Q | 10,469,687 株 | 24年3月期1Q | 10,470,802 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) セグメント情報等 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |
| (6) 重要な後発事象 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災の復興需要等、一部に内需持ち直しの兆しが見られたものの、不安定な世界経済情勢や、国内電力供給不足による生産活動への影響等の懸念材料も依然として色濃く、先行き不透明な状況のまま推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、映画興行事業部門は営業損失となったものの、不動産事業部門において流動化不動産に対する投資配当の最終分配があったことから、全体として売上高は3億8千6百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は6千1百万円（前年同期比74.6%増）、経常利益は5千7百万円（前年同期比81.4%増）、四半期純利益は4千3百万円（前年同期比39.8%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント情報ごとの業績の状況は以下の通りであります。

（「生産、受注及び販売の状況」については、当社は映画興行や不動産賃貸業を中心に業態を形成しており、受注・販売形式の営業活動は行っていません。販売の状況については、下記に示したセグメント情報ごとの業績の状況をご参照ください。）

（映画興行事業部門）

新宿武蔵野館では、ファミリー層に向けた作品から単館上映の個性的な作品まで、バラエティに富んだ番組編成を行い、シネコンとの差別化をはかってまいりましたが、部門全体の売上高は7千8百万円（前年同期比9.2%減）、セグメント損失は1百万円（前年同期は0百万円のセグメント損失）となりました。

（不動産事業部門）

賃貸部門におきましては、空室となっていた自由が丘ミュージビルの1階および地下1階部分に優良なテナントを誘致することができ、6月より家賃収入を計上できる運びとなりました。また、流動化不動産に対する最終の投資配当収入（2千万円）の計上もあり、部門全体の売上高は1億3千9百万円（前年同期比25.2%増）、セグメント利益は8千4百万円（前年同期比25.8%増）となりました。

（自動車教習事業部門）

卒業シーズンの学生を中心とした新規教習生の獲得に注力した結果、部門全体の売上高は1億9百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益は3千2百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

（商事事業部門）

住宅関連資材の売上は東日本大震災の復興需要等の影響で若干の上積みがあり、また、東京都新宿区のタピオカ入りソフトドリンク販売店の売上も概ね堅調に推移し、部門全体の売上高は5千3百万円（前年同期比11.3%増）、セグメント利益は5百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

（その他）

主としてマクミラン・アリスの著作権料収入や自販機手数料等ではありますが、全体として売上高は5百万円（前年同期比10.7%減）、セグメント利益は1百万円（前年同期比31.5%減）となりました。

※ スポーツ・レジャー事業部門は営業中止中であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、有利子負債の返済等により流動性預金が減少したことや有形固定資産の減価償却による減少などから、前連結会計年度末に比べ6千4百万円減の58億6千3百万円となりました。

負債合計は、有利子負債の返済を進めたことなどから、前連結会計年度末に比べ1億7百万円減の29億2千3百万円となりました。

純資産合計は、四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ4千2百万円増の29億4千万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績は、当初業績予想に織り込んでいなかった未精算分の投資配当収入の計上があったことから、期初の計画を上回る成績となりました。しかしながら、第2四半期連結会計期間においては、自動車教習事業の売上高が減少し当該部門が営業損失となる見込であることに加え、映画興行事業におきましても、今後の上映作品の集客力の見通しが不透明であることや、不確定ではありますが、設備の老朽化に伴う新たな設備投資による営業計画の修正も予想されることから、平成24年5月14日に公表いたしました平成25年3月期の第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正は現段階においては行いません。なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を重ね、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、当該変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 926,614 | 849,183 |
| 受取手形及び売掛金 | 51,754 | 40,510 |
| たな卸資産 | 1,131 | 1,132 |
| その他 | 78,941 | 92,148 |
| 貸倒引当金 | △230 | △204 |
| 流動資産合計 | 1,058,212 | 982,769 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 598,849 | 614,569 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 7,065 | 6,389 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 30,355 | 28,047 |
| 土地 | 3,776,428 | 3,776,428 |
| リース資産 | 24,604 | 23,503 |
| 有形固定資産合計 | 4,437,302 | 4,448,938 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 67,260 | 67,260 |
| リース資産 | 4,755 | 4,279 |
| その他 | 11,824 | 11,182 |
| 無形固定資産合計 | 83,839 | 82,721 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 291,371 | 290,891 |
| 長期貸付金 | 1,760 | 1,760 |
| 敷金及び保証金 | 25,540 | 25,540 |
| その他 | 58,749 | 59,447 |
| 貸倒引当金 | △28,536 | △28,777 |
| 投資その他の資産合計 | 348,885 | 348,862 |
| 固定資産合計 | 4,870,028 | 4,880,523 |
| 資産合計 | 5,928,240 | 5,863,293 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 56,651 | 50,731 |
| 短期借入金 | 312,650 | 242,780 |
| 未払法人税等 | 4,649 | 2,226 |
| 賞与引当金 | 11,710 | 21,106 |
| その他 | 153,203 | 152,724 |
| 流動負債合計 | 538,865 | 469,569 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 445,446 | 412,726 |
| 退職給付引当金 | 149,377 | 134,463 |
| 役員退職慰労引当金 | 18,648 | 18,648 |
| 長期預り敷金 | 592,010 | 602,639 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,259,617 | 1,259,617 |
| その他 | 27,135 | 25,582 |
| 固定負債合計 | 2,492,234 | 2,453,677 |
| 負債合計 | 3,031,099 | 2,923,246 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,004,500 | 1,004,500 |
| 利益剰余金 | △373,584 | △329,947 |
| 自己株式 | △7,259 | △7,324 |
| 株主資本合計 | 623,655 | 667,228 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,177 | △1,845 |
| 土地再評価差額金 | 2,274,663 | 2,274,663 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,273,485 | 2,272,818 |
| 純資産合計 | 2,897,141 | 2,940,046 |
| 負債純資産合計 | 5,928,240 | 5,863,293 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 363,047 | 386,649 |
| 売上原価 | 169,785 | 171,146 |
| 売上総利益 | 193,261 | 215,503 |
| 販売費及び一般管理費 | 157,971 | 153,906 |
| 営業利益 | 35,289 | 61,597 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 534 | 27 |
| 持分法による投資利益 | 2,021 | 295 |
| その他 | 1,792 | 453 |
| 営業外収益合計 | 4,348 | 776 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 8,019 | 4,904 |
| その他 | 96 | 296 |
| 営業外費用合計 | 8,116 | 5,201 |
| 経常利益 | 31,522 | 57,173 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 13,233 |
| 特別損失合計 | — | 13,233 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 31,522 | 43,940 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 317 | 302 |
| 法人税等合計 | 317 | 302 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 31,204 | 43,637 |
| 四半期純利益 | 31,204 | 43,637 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 31,204 | 43,637 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 343 | △667 |
| その他の包括利益合計 | 343 | △667 |
| 四半期包括利益 | 31,548 | 42,970 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 31,548 | 42,970 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 | 合計 |
|---------------------|---------|-------------|---------|---------|--------|---------|-------|---------|
| | 映画興行事業 | スポーツ・レジャー事業 | 不動産事業 | 自動車教習事業 | 商事事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 85,961 | — | 111,263 | 111,176 | 47,930 | 356,332 | 6,714 | 363,047 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | 17,604 | — | — | 17,604 | — | 17,604 |
| 計 | 85,961 | — | 128,867 | 111,176 | 47,930 | 373,936 | 6,714 | 380,651 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | △1 | △8,200 | 67,298 | 32,609 | 5,628 | 97,335 | 2,764 | 100,099 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、著作権事業その他であります。

2. 「スポーツ・レジャー事業」のセグメント損失は、平成23年3月31日に閉鎖した「コナミスポーツクラブ自由が丘」に係る残務諸費用であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 97,335 |
| 「その他」の区分の利益 | 2,764 |
| セグメント間取引消去 | 2,051 |
| 全社費用(注) | △66,860 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 35,289 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 | 合計 |
|---------------------|---------|-------------|---------|---------|--------|---------|-------|---------|
| | 映画興行事業 | スポーツ・レジャー事業 | 不動産事業 | 自動車教習事業 | 商事事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 78,074 | — | 139,339 | 109,902 | 53,339 | 380,655 | 5,993 | 386,649 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | 17,604 | — | — | 17,604 | — | 17,604 |
| 計 | 78,074 | — | 156,943 | 109,902 | 53,339 | 398,260 | 5,993 | 404,253 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | △1,672 | — | 84,636 | 32,079 | 5,877 | 120,919 | 1,894 | 122,813 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、版權事業その他であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 120,919 |
| 「その他」の区分の利益 | 1,894 |
| セグメント間取引消去 | 10 |
| 全社費用(注) | △61,226 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 61,597 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、当該変更による損益に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。